

長谷川氏(左)と小林氏



明海大「歯科総合医育成」

明海大学歯学部生涯研修部が実施する2014年度「歯科総合医育成コース」資格称号の第1号、第2号が誕生した。5月29日には、東京・新宿の明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センターで授与式が行われ、クリニカルベーシックコースおよびクリニカルステップアップコースを修了した長谷川雄一氏、小林真人氏の2人に「エクセレントクリニシャン」資格称号が贈られた。

歯科総合医育成コースは、大学を卒業してから体系的に生涯学習を積んでいけるようにプログラムしたコースで、基礎的臨床教育を学ぶ「エクセレントクリニシャン」

2人に資格授与

のほか、実践的臨床教育の「ディスプレイングイッシュクリニシャン」、高度専門的臨床教育の「マスタークリニシャン」の称号がある。

歯科総合医評価機構長を務める歯学部長の中島裕氏は、授与式のあいさつで、社会状況や疾病構造が変化している中で、社会ニーズに対応するためには、生涯研修が不可欠と強調。「大学卒業後、体系化して生涯学習できるプログラムがなかった。国民のニーズに対応できる歯科総合医の育成と資格の認定に努めたい」と今後、歯科総合医育成コースの資格取得者の増加を願った。